

2年2月18日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 上山寿示 

有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

研修名	質問の為に押さえておくべき基礎知識
研修期間	2年2月3日( ) ~ 2年2月3日
研修場所	1 全国市町村国際文化研修所（大津） 2 市町村職員中央研修所（千葉） ③ 地方議員研究会（京都） 4 その他（ ）
研修の成果	別紙のとおり

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。

※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

## 研修の受講報告書

研修日 令和2年2月3日 場所 メルパルク京都  
研修名 質問の為に押さえておくべき基礎知識  
講師 大阪市立大学大学院 都市経営研究科 永田潤子

質問の目的を明確にし、あるべき姿（めざすべき）と現状との差を埋めるために政策を考えることが重要である。また市民のニーズにあわせてたちりくみを考え、質問する時の5つの資源、人、もの、金、時間、情報を理解すること。また重要なのは相手に気づかせる、決断を迫る、相手を応援することその為には事前準備、先を読む力、相手の答えを想定する事が重要。

事実を理解するには、白書（政府が出版している本）、を理解することも重要、質問の4種の神器 1. データ 2. 文献 3. 事実 4. 関係者へのインタビューを使って組み立てる。

有効性と（効果）効率性（無駄はなかったか）などをしっかりと基本において質問を考えること。

今回の研修で質問に対しての基礎知識、ポイント、また各地方の事例などを具体的に聞き、改めて質問の組み立てかたを考えることができ、とても有意義な研修会でした。今後の質問にしっかりと組み込み、目指すべき有田市の実現に向け取り組んでいきます。